

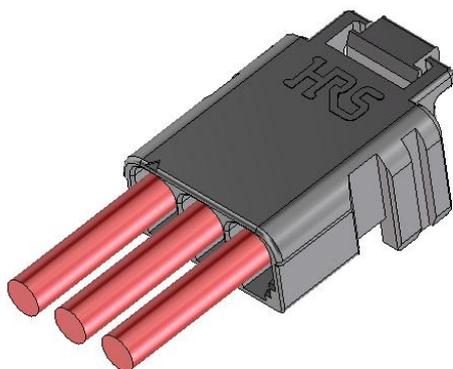
1. 適用範囲

本書は、DF63SF シリーズの挿入・抜去を行う際の手順について規定するものです。

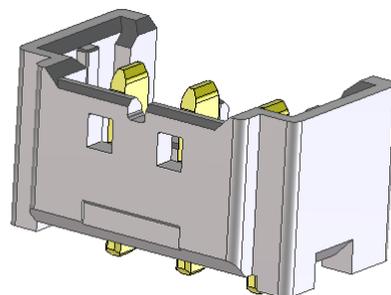
本書には、本製品を安全に使用するための一般的な指針や注意事項が述べられています。本書に書かれたことと違った方法で本製品を使用された場合、コネクタ破損等の予期せぬトラブルに繋がる恐れがあるため、製品をご使用頂く前に必ず熟読し、十分にご理解頂くようお願いいたします。

2. コネクタ品名

品名	名称
DF63SF-*S-3.96C(##)	圧着ソケット
DF63SF-*P-3.96TV(##)	ヘッダー
DF63SF-****SC(F)(A)	圧着端子



DF63SF-3S-3.96C
+DF63SF-****SC(F)A(電線付)



DF63SF-3P-3.96TV

図 1.DF63SFコネクタ

COUNT	DESCRIPTION OF REVISIONS	DESIGNED	CHECKED	DATE
△ 2	DIS-H-00002430	SANGMUK. LIM	YN. TAKASHITA	16. 12. 16
名称	TITLE	 HIROSE ELECTRIC CO., LTD.		
DF63SF シリーズ挿抜手順書	APPROVED	HS. OKAWA	16. 11. 30	
	CHECKED	YN. TAKASHITA	16. 11. 30	
	DESIGNED	SANGMUK. LIM	16. 11. 30	
	WRITTEN	SANGMUK. LIM	16. 11. 30	
技術指定書	TECHNICAL SPECIFICATION	ATAD-H0901-00		△ 1 / 4

3. 作業手順

3-1. 挿入

3-1-a. 挿入位置合わせ

: ソケットとヘッダーの中心位置を合わせて下さい。

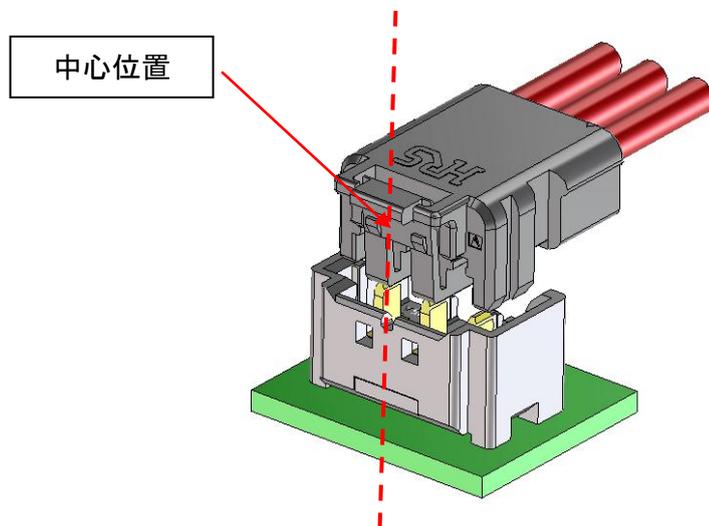


図 2. 挿入位置合わせ方法

3-1-b. 挿入

: 合わせた位置を保ちながら、「カチッ」と音が鳴るまで挿入して下さい。
ロックは操作無しで挿入して下さい。(ロックを押し下げたまま挿入すると挿入音が鳴りません。)

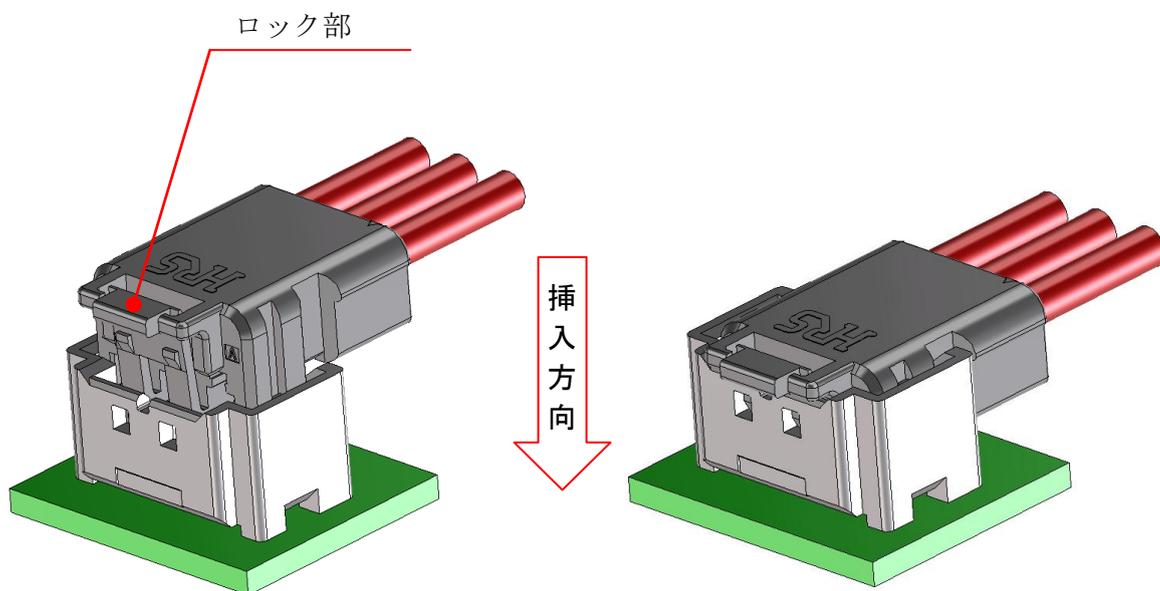


図 3. 挿入方法

注意事項 1：品質に悪影響を与える恐れがありますので、禁止マーク図 4 の様に、斜め挿入することはしないで下さい。

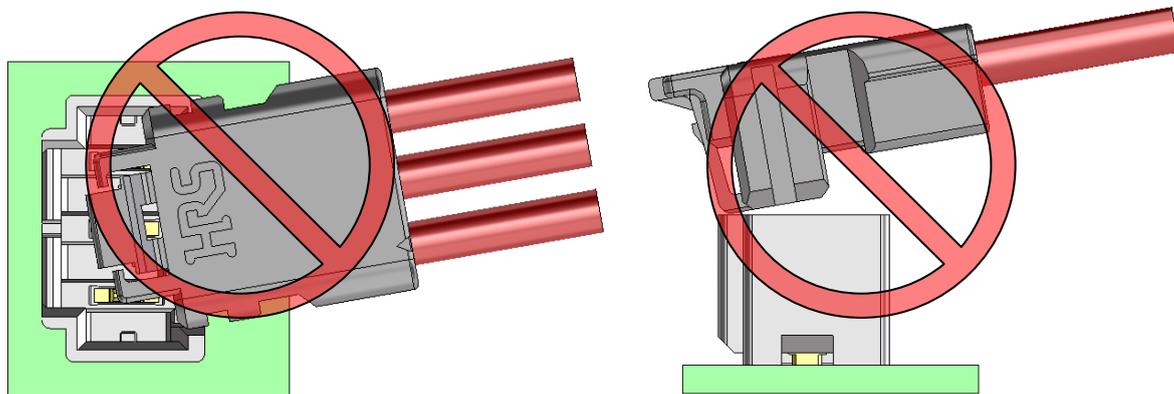


図 4. 禁止挿入方法

3-1-c. 嵌合確認

：：圧着ソケットが確実に嵌合されていることを確認下さい。

(ソケットのロックがヘッダーのロックに引っ掛っていることを、目視またはケーブルを掴んで軽く引っ張って確認して下さい。)

嵌合の外し方は 3-2. 嵌合抜去をご確認下さい。

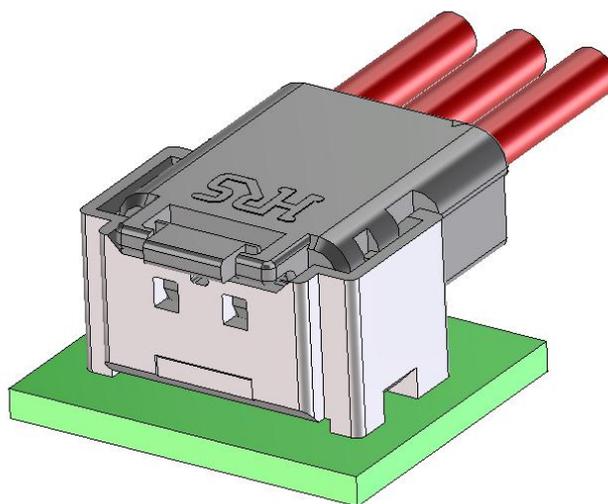


図 5. 嵌合状態図

3-2. 嵌合抜去

3-2-a. 抜去

：ソケットの左右を掴んでロックバネ押し部を指で押し下げながら、ロックが解除している状態で抜去して下さい。

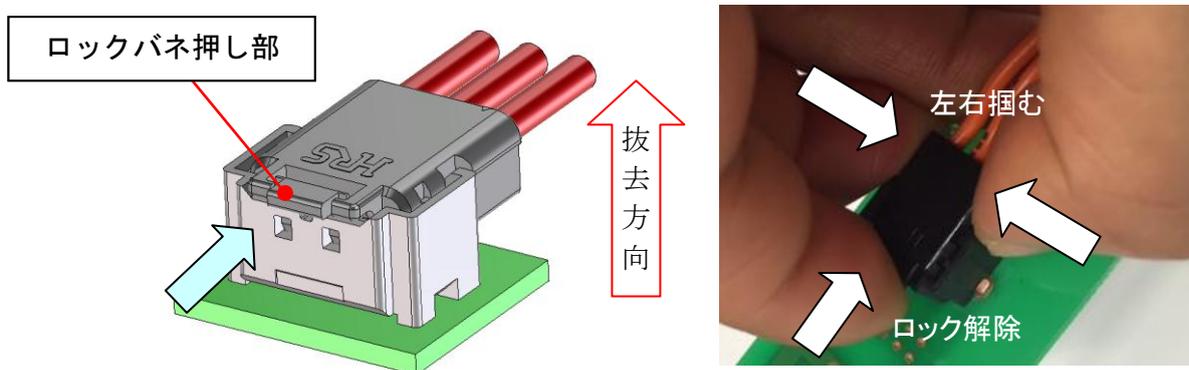


図6 嵌合抜去方法

注) ロックが引っ掛かったまま抜去すると、ロック引っ掛かり部の破損あるいはケーブルの断線が発生する恐れがありますので、ロックが引っ掛かったまま抜去しないようにして下さい。

4. 注意事項

- ・電気を流したまま挿抜は行わないで下さい。
- ・コネクタに過大な外力が加わりますと、障害や破損を引き起こす場合がありますので、無理な挿抜、落下衝撃、無理なケーブルの引っ張りや引き回しがないようにご配慮下さい。
- ・品質に悪影響を与える恐れがありますので、禁止マーク図7の様に、ケーブルを束ねて圧着ケースに負荷をかけながらの挿抜は行わないでください。

⚠ 禁止マーク図8の様に端子部付近はお手を触れないようにしてください。

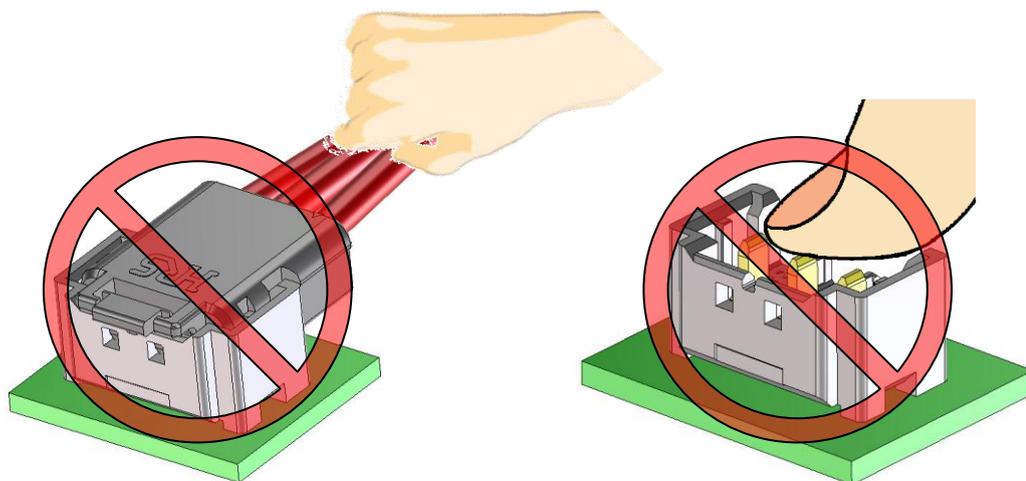


図7 禁止挿抜方法

⚠ 図8 禁止端子接触